平成28年度事務事業実績評価表							政策No.	2	施策No.		業No.	48 -	1
事務事業名 社会教育指導員設置事業						会計事業種		計 実施 開始	区分	終了 継続			
H29作成課等名 公民館 H29係等名 管理係						H28	担当課等名位	、民館					
基本計画上 政策 2 地育力によるこころ豊かな人づくり の位置づけ 施策 28 学習交流活動の推進													
) NEX	20	1 EVANITED VALUE					指標名及び単位			28年度数	数値
目的	対象(詞	推・何を)	市民	市民				対飯田象口)				10095	7
	にする		子首佔野	子首仏則を又抜りる				指標					
	策の成場	せたい上位カ 果指標	家族や り	家族や職場以外で父流のめる甲氏の割合									
目標	種別			指標名及び単位 27年度計画					績 28年度計画	28年度実績	情備考	(指標変更	[など)
	指標	学習活動	そ行っている市民の割合(%)				35	26.3	35	26			
	拍標	活動日数					482	485 482 469					
	定性目標												
事業概要 28年度事	である 性離 る 1 2 3 4 1 2 3 4	飯田市の公民館のうち、20の地区公民館は地域性を土台とした活動を進めているが、飯田市公民館は地域や社会が新たに取り総べき課題を掘り起こして各地区公民館の取り組みに結び付けていく役割を持っている。その意味で飯田市公民館には事業開発力がめられている。 社会教育指導員には、地域や社会が抱える今日的な課題を掘り起こして事業化していく役割がある。これまでも30代から40代の支性層を中心に入選しているが、これはM字型雇用といわれる女性特有の雇用環境の中で、子育てなどの理由で、いったん元の仕事離れた女性層などの中に、高い力量を持った人材が潜在化していることが理由である。 平成24年度から「社会教育コーディネータ」という呼称に改め、飯田市公民館に2名を配置し、それぞれ次のような任務を担当してる。28年度においても継続して事業にあたる。 「活動指標 活動日数(日) 469 「本の行を選 3 子育で支援 飯田女子短期大学と連携した子育で講座、高校生講座など 4 着地研究会(地活レジェンド育成講座) 定年退職後に地域で活躍できる生き方を探るためのコミュニティビジネスの視点を取り入れた講座										が求)女 事を	
事業内容	J 6 小中	ICA委託	貫教育を地	´10)の国内 地域で支える	別側の窓口事務 分付組みづくりう の付担の窓口事務 の付担の窓口事務 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、		29年度)	繰越額		特定財源内	記、補	捉	
事業費計(千円)①			4,015	4,042	4,042		0						
	国庫支出金												
		スロ金 <u></u> 記債											
		の他											
		分 財源		· ·		4,042							
		(千円)② 所要時間		0	0	0		0					
_		所要時間											
		費①+②		4,015 4,042		4,042		0					
事業内容・目標達成状況の振り返り												:取り	
	①問題 地域の抱える今日的問題を掘り起こし、地域とつなる に改善								と斉むかじ奔き	- か: 調! 節 の +	品のおう	-) た野の如	170
3 JA			レガスピ市における事業、文化庁事業の拡大を図るほか、平和・次世代育成など新たな課題の掘り起こしに取り組む。 地域と学校の連携については、地区主導の取り組みを支援していく形で取り組みを行う。										